



第5回 敬天愛人講座実施

7/13（木）第5回（入学以来の通算）「敬天愛人講座」を実施しました。
今回は「西郷南洲について知ろう」というテーマです。

薩摩藩の下級武士の子として生まれた南洲が島津斉彬によって見いだされ、江戸城の無血開城をはじめ多くの実績をもって明治政府の要職を占めるまでになったこと。またその一方で奄美大島での隠棲や徳之島・沖永良部島への流刑などの苦勞があったこと。征韓論（遣韓論）争に敗れ明治政府を離れ、その後西南戦争で敗れ自害したことなどを学びました。

「敬天愛人」の魅力は言葉そのものの素晴らしさに留まらず、南洲の遺した言葉だからこそ益々輝いている、とも言えそうですね。



夏の大会終わる

横芝敬愛の第2戦は7/11（日）第3試合、ZOZO マリンスタジアムにおいて行われたBシード・拓大紅陵戦でした。序盤から投打に圧倒され、結果12-0（5回コールド）で敗戦。これで3年生は引退となり、いよいよ本学年中心の世代が始まります。来年の夏の活躍を期待します。硬式野球部の皆さんは大いに頑張ってください。

応援に参加してくれた生徒の皆さんは、少ない人数ながら立派にやってくれたと思います。6月から練習を始め、毎朝早くから汗を流してくれました。人の為に汗をかくことができるというのは尊い行いです。素晴らしいと思います。

来年はもっと大きな規模で応援できるようにしたいですね。皆さんの協力を願います。

